

## 令和7年度 授業改善プラン

地域名	北総教育事務所	学校名	匝瑳市立共興小学校
-----	---------	-----	-----------

### 1. 課題（これまでの全国学力・学習状況調査結果等から）

○令和6年度全国学力・学習状況調査では、「算数の学習が好き」と回答した児童はいない。  
また、「どちらかといえば好き」と回答した児童は半数程度にとどまっており、全国平均よりも下回っている。

### 2. 取組のポイント（仮説、改善方法等）

<研究仮説>

○課題を見いだす場面において、個々に応じた手立てを工夫すれば、主体的に課題解決のために必要な情報を収集し、自分の考えを形成することができるであろう。

### 3. 具体的な実践

- 理論研修「全国学力・学習状況調査から見える課題、算数科指導の工夫について」
- 見いだす場面における指導の工夫
- 第2回要請訪問における研究授業（2年・4年）
- 相互授業参観

### 4. 成果

- 見いだす場面において、児童が文章題の状況を絵で示すなど、イメージしやすいような工夫をしたことで、課題を解決するために必要な情報を収集したり、どんな場面なのかを考えて立式したりすることができる児童が増えた。
- 見いだす場面において、問題文の言葉の意味や既習事項の確認をしたことで、児童の学習のスタートラインを揃えることに結びつき、自分の考えの形成や友達との学び合いに意欲的に取り組む児童が増えた。

### ◆担当指導主事から

○匝瑳市立共興小学校では、課題提示の工夫や、学習課題の確認といった、課題から学習問題を見いだす場面を大切にして研究を進めてきた。また、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るため、学校全体でICTの活用を推進し、その成果が表れ始めている。